

02豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ

施策名称	総括評価		今後の方向性
1 企業誘致の推進・工業の振興	B	<p>石岡小美玉スマートICが整備されたことにより、交通の利便性が向上したことやワンストップサービスによる企業誘致活動を行った結果、柏原工業団地を中心に新規企業の立地が進み、成果指標の目標を達成しました。</p> <p>また、就職支援事業では、県内及び首都圏の大学等へ周知・広報を強化し、就職説明会を2回開催して目標を達成するなど、労働力の確保に努めています。</p>	<p>雇用の創出に向け、引き続き新規企業の誘致と既存企業の事業拡大・撤退抑止に努め、地域産業の維持・振興を図っていきます。</p>
2 商業の振興・中心市街地の活性化	C	<p>商工振興に関しては、様々な施策を実施しておりますが、成果指標の目標値に至っていません。中心市街地空き店舗活用支援事業については、一定の成果を挙げていますが、居住人口や歩行者通行量の増加に繋がっていない状況です。</p>	<p>中心市街地活性化基本計画（第2期）の実施事業を行う中で、快適で安心して暮らせ、様々な人々が行き交い賑わうまちづくりを推進していきます。</p>
3 農林業の振興	B	<p>農地中間管理事業等により農地の集積・集約化が進みつつあり、経営転換や高齢化等による離農対策に寄与しています。</p> <p>農作物の販売においては、直売所の伸びとともに、産地・大学等の新たな連携による、高品質な果樹のブランド創りに取り組み、今後、知名度アップ、ブランドアップに期待が持てます。一方で、農業従事者については、高齢化が進む中で、後継者担い手、新規就農者の確保・育成が課題となっています。</p>	<p>農地の集積・集約化による生産効率の向上を促進し、魅力ある農業、儲かる農業を目指します。また、集落営農の法人化や担い手・就農者の確保・育成を行っていきます。</p>
4 観光業の振興	A	<p>石岡市への観光入込客数は、当初の目標を達成できました。平成26年度に策定した観光振興計画(後期計画)では目標値を150万人と定めており、計画の優先事業に取り組んだ結果、平成27年度実績では1,350,500人であり、計画における観光入込客数は概ね順調です。</p>	<p>豊かな自然と歴史的資産を活かした観光によるまちづくりの実現のため、観光振興計画に基づき、観光資源の魅力アップと交流人口の拡大を図ります。また、ジオパークを観光資源と位置づけ、石岡市の魅力アップに繋がります。</p>

平成29年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	02豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ
基本施策	01企業誘致の推進・工業の振興
具体的取り組み例	企業誘致の推進や地域に根付いた産業の活性化，就職相談会や面接会の実施

1 総括評価

<h1>B</h1>	評価コメント
	石岡小美玉スマートICが整備されたことにより，交通の利便性が向上したことやワンストップサービスによる企業誘致活動を行った結果，柏原工業団地を中心に新規企業の立地が進み，成果指標の目標を達成しました。 また，就職支援事業では，県内及び首都圏の大学等へ周知・広報を強化し，就職説明会を2回開催して目標を達成するなど，労働力の確保に努めています。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	雇用の創出に向け，引き続き新規企業の誘致と既存企業の事業拡大・撤退抑止に努め，地域産業の維持・振興を図っていきます。

2 主要事業の概要

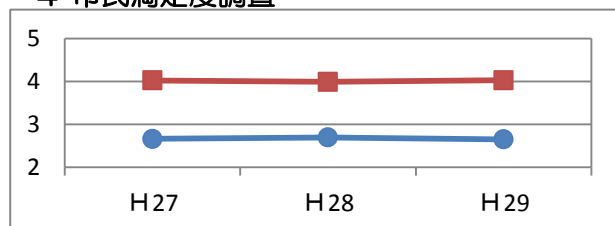
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
企業誘致推進事業【商工課】	遊休地への立地促進だけでなく既存企業の事業拡大及び撤退抑止など，企業とのコンタクトを密にしたワンストップサービス機能を高めていきます。
就職支援事業【商工課】	若い労働力を確保したい中小企業と，地元志向の学生とのマッチングを推進し，定住人口の減少に歯止めをかけられるよう事業の推進を図ります。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H28 (実績値)
柏原工業団地の土地利用 率	柏原工業団地の敷地面積のうち工場等家屋の建築面積の占める割合	%	28.96 (H22)	31.8	32.9
就職相談会，面接会の実施 件数	企業の就職相談会及び面接会を開催する件数	回	0 (H22)	2	2

4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成27年度調査	2.66	4.03
平成28年度調査	2.70	3.99
平成29年度調査	2.65	4.03

平成29年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	02豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ
基本施策	02商業の振興・中心市街地の活性化
具体的取り組み例	特産物の魅力アップや商品化の支援，中心市街地での新規出店者支援

1 総括評価

C	評価コメント
	<p>商工振興に関しては，様々な施策を実施しておりますが，成果指標の目標値に至っていません。中心市街地空き店舗活用支援事業については，一定の成果を挙げていますが，居住人口や歩行者通行量の増加に繋がっていない状況です。</p>
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	<p>中心市街地活性化基本計画（第2期）の実施事業を行う中で，快適で安心して暮らせ，様々な人々が行き交い賑わうまちづくりを推進していきます。</p>

2 主要事業の概要

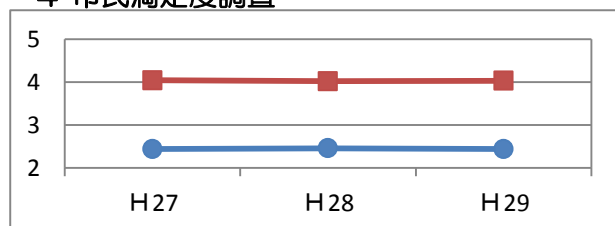
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
商工振興事業【商工課】	関係団体等と協力し，魅力ある商店街の創出を検討し，交流人口の拡大を図ります。
中心市街地活性化事業【商工課】	中心市街地活性化基本計画（第2期）の中で，見直しが必要な事業については，事業の実現可能性・継続性・効果を見極めながら改善を図ります。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H28 (実績値)
中心市街地の居住者人口	石岡市中心市街地活性化基本計画で設定された数値目標	人	4,850 (H21)	4,880	3,985
中心市街地の歩行者通行量	石岡市中心市街地活性化基本計画で設定された数値目標	人	2,644 (H20)	2,780	2,283
年間商業販売額	商業統計調査による市内商業販売額	億円	1,191 (H22)	1,191	1,053
中小企業事業資金保証料補給金件数	事業資金の融資を斡旋しその保証料を補給する件数	件	149 (H22)	200	130

4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成27年度調査	2.44	4.04
平成28年度調査	2.46	4.02
平成29年度調査	2.44	4.03

平成29年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	02豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ
基本施策	03農林業の振興
具体的取り組み例	農産物の品質向上やブランド化の推進，新規就農者支援

1 総括評価

B	評価コメント
	<p>農地中間管理事業等により農地の集積・集約化が進みつつあり，経営転換や高齢化等による離農対策に寄与しています。</p> <p>農作物の販売においては，直売所の伸びとともに，産地・大学等の新たな連携による，高品質な果樹のブランド創りに取り組み，今後，知名度アップ，ブランドアップに期待が持てます。一方で，農業従事者については，高齢化が進む中で，後継者担い手，新規就農者の確保・育成が課題となっています。</p>
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	<p>農地の集積・集約化による生産効率の向上を促進し，魅力ある農業，儲かる農業を目指します。また，集落営農の法人化や担い手・就農者の確保・育成を行っていきます。</p>

2 主要事業の概要

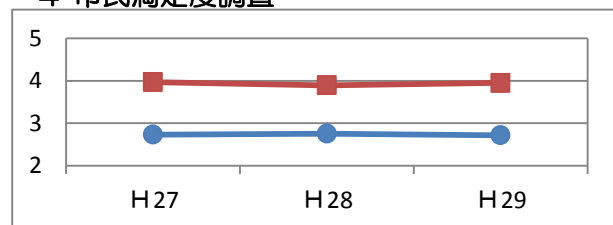
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
農業委員会一般経費【農業委員会事務局】	農地中間管理事業を活用した利用権設定件数は一定の成果が得られました。今後は農地を面的集積し担い手に貸し出すことで大規模経営体の育成が必要です。
農力アップ推進事業【農政課】	県外においてPRを実施しており，一定の知名度アップは図られている。今後も，魅力アップ・ブランドアップに注力し，継続した事業運営が必要です。
新規就農者支援対策経費【農政課】	積極的なPR活動を展開し，新規就農者の確保を目指すとともに農業次世代人材投資資金，朝日里山ファームの研修システムを活用して支援していきます。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H28 (実績値)
農地利用権設定面積	農地の流動化推進と集積	ha	413 (H25)	718	610
人・農地プラン策定地区数	人・農地プランにおいて地域ごとの計画を策定する地区	地区	12 (H25)	20	18
直売売上額	直売による売上額	千円	800,000 (H25)	900,000	1,108,137
森林ボランティア数	市内森林の維持管理ボランティア新規登録者数	人	9 (H25)	24	20

4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成27年度調査	2.73	3.97
平成28年度調査	2.76	3.89
平成29年度調査	2.71	3.95

平成29年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	02豊かな生活を支える活力ある産業を育むまちへ
基本施策	04観光業の振興
具体的取り組み例	魅力的な観光地（フラワーパークなど）づくり,観光交流による地域活性化

1 総括評価

<h1 style="font-size: 48px;">A</h1>	評価コメント
	<p>石岡市への観光入込客数は、当初の目標を達成できました。平成26年度に策定した観光振興計画(後期計画)では目標値を150万人と定めており、計画の優先事業に取り組んだ結果、平成27年度実績では1,350,500人であり、計画における観光入込客数は概ね順調です。</p>
<p>A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要</p>	今後の方向性
	<p>豊かな自然と歴史的資産を活かした観光によるまちづくりの実現のため、観光振興計画に基づき、観光資源の魅力アップと交流人口の拡大を図ります。また、ジオパークを観光資源と位置づけ、石岡市の魅力アップに繋げます。</p>

2 主要事業の概要

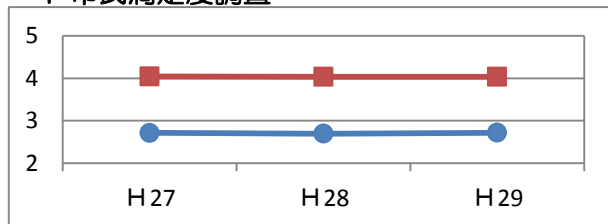
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
筑波山地域ジオパーク推進事業【観光課】	継続的な事業実施により、少しずつジオパーク活動への理解や協力を得られるようになってきました。ジオツアー等の参加者も徐々に増加しており、市内の市民団体の方も協議会のイベント等へ参加していただいています。今後も市民団体や関係団体の一層の参加を引き出すべく協力依頼や情報提供を行い、地域全体でジオパーク活用に向けた取組を推進していきたいと考えます。
観光対策経費【観光課】	地域特性を活かした観光エリアの魅力アップ、周遊できる環境づくり、石岡ブランドの確立とPRに取り組む必要があります。

※主要事業は予算事業と一致していません。

3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H28 (実績値)
入込観光客数	茨城県観光客動態調査による	人	835,400 (H21)	1,250,000	1,350,500 (H27)

4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成27年度調査	2.71	4.04
平成28年度調査	2.69	4.03
平成29年度調査	2.72	4.03